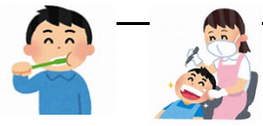
顎骨嚢胞・腫瘍摘出パス

病棟　　病室

氏名：　　様

患者さんには治療計画に基づいた医療を行います。

説明日：

月日	月　日（　）	月　日（　）：手術当日		月　日（　）	月　日()～月　日()	月　日（　）
項目	入院：手術前日	術前	術後	術後1日目	術後2～6日目	術後7日目：退院日
目標	・手術の必要性が理解でき、準備ができる		・発熱がない　・誤嚥がない ・口腔内の清潔が保てている ・疼痛のコントロールができている	・創部に問題がない　・誤嚥がなく、経口摂取できる ・疼痛のコントロールができている ・口腔内の清潔が保てている		・疼痛コントロールができ、経口摂取ができる ・退院後の注意事項がわかる
食事	・普通食 	・麻酔科医師の指示に従ってください 	・食事はできません ・水分は医師の許可後、飲めます	・全粥食がです ・摂取状況に応じて、普通食に変更します 		・普通食 
内服薬	・持参薬の内服の確認をします ・医師の指示に従い内服してください	手術中		・医師の指示に従い内服してください 		
安静活動	・制限はありません	・看護師と一緒に手術室へ移動します 	・医師の許可までベッド上安静です ・初回歩行は看護師と一緒に歩きます。ふらつきがなければ、その後はトイレのみ歩いて行けます	・制限はありません		
排泄	・トイレに行けます	・手術前にトイレを済ませてください	・尿の管が入っています ・尿の管を抜いた後はトイレに行けます	・トイレに行けます		
清潔	・医師の指示に従い歯磨きをしてください 	・歯磨き、洗顔をしてください ・歯磨きは手術までに必ず済ませてください	・歯磨きは医師の指示通りにしてください ・必要時看護師がお手伝いします	・歯磨きは医師の指示通り行ってください ・衛生士による口腔清掃指導があります 		
	・シャワー浴可です 		・シャワー浴はできません 	・シャワー浴可です 		
点滴		＜1例目以外の手術の場合＞ ・病棟で水分補給の点滴を開始します 	・水分補給の点滴をします(病状に応じて終了します) 			
検査処置	・体温、血圧：毎日測定します ・必要に応じて手術前の検査をします 	・血栓予防のため、弾性ストッキングを履きます	・酸素投与をします。医師の指示で終了します ・体の酸素濃度を測る器械を装着します 	・毎朝、処置室で医師の診察、処置があります ・術後1日目に採血とレントゲンを撮ります ＊圧迫用のガーゼが顎についています。術後2日目に取ります 		
説明	・医師より手術の説明があります ・麻酔科医師より麻酔の説明があります ・患者識別バンドをつけます ・看護師が入院オリエンテーションと術前オリエンテーションをします 【準備】 ・マニキュア、ペディキュア、ジェルネイルの除去 ・浴衣か前開きのパジャマ　1枚 ・ティッシュペーパー　1箱	・時計、メガネ、コンタクトレンズ 入れ歯、かつら、ネックレス ピアス、指輪など取り外せるものは全て取り外してください 	・痛みや発熱が生じることがあります。その場合は適宜薬を使って対処します ・痛いときは我慢せずにナースコールでお知らせください ・顎にしびれを生じることがあります。その場合は薬で対処します ・顔が腫れることがありますが、腫れは徐々に引いてきます 			・次回外来日は予約票を確認してください 

患者さんの状態により、スケジュール内容が多少異なる場合があります。経過はその都度、個別にご説明します。

東京女子医科大学附属足立医療センター　2026年3月第5版